

# 令和6年度 予算のあらまし

令和6年2月



東京二十三区清掃一部事務組合

## 目 次

1 予算編成の基本方針	1
2 歳入歳出予算の概要	2
3 主な特色項目	4
4 施設整備事業一覧	15
5 財政調整基金と組合債の状況	16
6 特別区分担金納付額等	17

**\*注 記\***

グラフ・表中等の年度表記については、「H○年度」は「平成○年度」、「R○年度」は「令和○年度」を表します。

## 1 予算編成の基本方針

令和6年度予算は、「安全で安定的な中間処理」を持続可能なものとするために、社会経済状況の変化を的確に捉え、中長期的な視点をもった財政運営を行っていくとの観点から、以下の8つの方針に基づき編成しました。

### 《編成方針》

- 1 各部（局、室）長、会計管理者においては、各々予算編成方針を明確に定め、所管内に周知すること。また、計画事業の見直しを含め、最大限経費の抑制、削減に努め、厳しく部（局、室）内査定を行うこと。
- 2 「経常的経費」については、原則として、財政推計で定めた要求限度額を下回る予算要求とすること。  
事業の必要性を見極め、実施時期を含めて再検討し、真に必要な経費のみを計上するとともに、創意工夫を発揮し、徹底的な無駄の排除を行うこと。
- 3 「臨時的経費」についても、原則として、財政推計で定めた要求限度額を下回る予算要求とすること。  
新規事業及び政策的レベルアップ事業の要求については、事業の緊急性や必要性などを十分検証するとともに、既存事業の見直し（廃止）・再構築を前提に財源を捻出すること。
- 4 過去の決算状況を分析し、実績を踏まえた見積りを行うこと。  
全ての契約行為の予算の見積りに当たっては、直近の契約実績を反映させ、より実績に近い金額で予算要求すること。
- 5 職員定数については適正化を図り、より効率的かつ効果的な執行体制を構築すること。
- 6 施設の建設、改築及び改修については、社会経済状況の変化による影響分析を行い仕様内容に反映させ、十分な精査を図ったうえで、建設コスト等の縮減に努めること。
- 7 複数の部課に関係する事業については、情報共有と調整の徹底により、効率的な要求とするよう留意すること。
- 8 歳入の見積りについては、国庫支出金に係る国の予算編成の動向等を注視し、確実に財源を確保すること。自主財源については、精緻な分析を行い、最大限の収入を見込むこと。

## 2 歳入歳出予算の概要

令和6年度の一般会計予算の総額は、996億9,300万円となり、対前年度143億2,300万円、16.8%の増となりました。内訳は、3ページの表のとおりです。

歳入では、「分担金及び負担金」として特別区分担金が480億円、対前年度30億円、6.7%の増としました。特別区分担金の区別納付額等については、17ページに記載しています。

施設整備費に係る特定財源については、建替え及び中防整備に係る「循環型社会形成推進交付金」が21億2,358万2千円の増、延命化に係る「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」が18億5,962万5千円の皆増、「組合債」は84億9,600万円の増としました。

また、財源調整のため、「繰入金」として財政調整基金から35億6,300万円の繰入れを行います。財政調整基金については、令和6年度末で205億9,300万円の残高見込みとなっています。

次に歳出では、清掃工場等の維持管理及び運営に要する経費である「清掃費」は△4億7,665万7千円、△0.9%の減としました。埋立処分量削減に向けた焼却灰の資源化に係る経費が増となった一方、光熱水費や鋼材等資材価格の高騰の影響が続く中で事業の必要性及び緊急性等を改めて検証するなど、経費削減に努めました。

清掃工場の建設等に要する経費である「施設整備費」は、132億1,874万1千円、73.8%の増となりました。これは主に江戸川清掃工場及び北清掃工場の建替工事、千歳清掃工場及び新江東清掃工場の延命化工事、中防不燃・粗大ごみ処理施設整備等の進捗に伴う増によるものです。

職員費は、114億398万9千円で、対前年度6億1,080万1千円、5.7%の増としました。

組合債の償還等に要する経費である「公債費」は、清掃工場の建替え等に伴う新たな元金償還が始まることなどにより、対前年度9億9,260万2千円、22.3%の増としました。

# 〈 令和6年度 一般会計 予算 〉

○ 歳入歳出予算		99,693,000	千円
○ 債務負担行為	18件	30,430,974	千円
○ 組合債	5件	13,724,000	千円

## 【歳入歳出予算】

### 歳 入

(単位：千円、%)

区 分	本年度		前年度		比較増(△)減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 分担金及び負担金	48,000,000	48.1	45,000,000	52.7	3,000,000	6.7
2 使用料及び手数料	15,335,198	15.4	13,728,925	16.1	1,606,273	11.7
うち廃棄物処理手数料	15,326,906	15.4	13,715,921	16.1	1,610,985	11.7
3 国庫支出金	6,137,736	6.2	2,154,480	2.5	3,983,256	184.9
うち循環型社会形成推進交付金	4,276,806	4.3	2,153,224	2.5	2,123,582	98.6
うち二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金	1,859,625	1.9	0	0.0	1,859,625	皆増
4 財産収入	26,771	0.0	15,784	0.0	10,987	69.6
5 寄附金	3,500	0.0	1,300	0.0	2,200	169.2
6 繰入金	3,563,000	3.6	5,163,000	6.1	△1,600,000	△31.0
7 繰越金	300,000	0.3	300,000	0.4	0	0.0
8 諸収入	12,602,795	12.6	13,778,511	16.1	△1,175,716	△8.5
9 組合債	13,724,000	13.8	5,228,000	6.1	8,496,000	162.5
歳入合計	99,693,000	100.0	85,370,000	100.0	14,323,000	16.8

### 歳 出

(単位：千円、%)

区 分	本年度		前年度		比較増(△)減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 議会費	12,885	0.0	12,602	0.0	283	2.2
2 総務費	1,290,949	1.3	1,314,744	1.5	△23,795	△1.8
3 清掃費	81,232,161	81.5	68,490,077	80.2	12,742,084	18.6
清掃費	50,094,891	50.3	50,571,548	59.2	△476,657	△0.9
施設整備費	31,137,270	31.2	17,918,529	21.0	13,218,741	73.8
4 職員費	11,403,989	11.4	10,793,188	12.7	610,801	5.7
総務職員費	3,531,299	3.5	3,081,540	3.6	449,759	14.6
清掃職員費	7,872,690	7.9	7,711,648	9.1	161,042	2.1
5 公債費	5,445,315	5.5	4,452,713	5.2	992,602	22.3
うち組合債元利償還金	5,445,308	5.5	4,452,706	5.2	992,602	22.3
6 諸支出金	7,701	0.0	6,676	0.0	1,025	15.4
7 予備費	300,000	0.3	300,000	0.4	0	0.0
歳出合計	99,693,000	100.0	85,370,000	100.0	14,323,000	16.8

### 3 主な特色項目

#### 1 適正な維持・管理の継続

安全で安定的な  
中間処理施設の運営

#### 【定期点検補修工事等】

予算額 **71億782万2千円**  
焼却施設管理(施設課)



【蒸気タービンの開放点検(発電設備)】

#### ＜目的・ねらい＞

清掃工場では、定期的に工場を停止し、労働安全衛生法や電気事業法により義務づけられた検査を行うとともに、計画的にごみ処理ができるように点検及び補修を行い、設備の性能を維持させるための工事を行う。

#### ＜事業内容＞

清掃工場の安全・安定的な運営のため、焼却炉本体設備、ボイラ設備や発電設備等について、計画的に点検及び補修を行う。

【対象工場】全清掃工場

#### 【基幹設備整備工事】

予算額 **55億6,533万5千円**  
焼却施設管理(施設課)

#### ＜目的・ねらい＞

清掃工場の稼働年数や焼却負荷による劣化状況に応じて、プラントの各設備の大規模更新を行う。

#### 整備工事の一例：ボイラの整備

#### ＜事業内容＞

経年劣化等で減肉が進行しているボイラ水管更新等の整備を実施する。

※減肉とは、焼却炉内部で発生した排ガスの影響により、ボイラ水管の厚みが薄くなる現象。

【対象工場】有明、墨田、新江東、足立、板橋、多摩川、品川、葛飾清掃工場

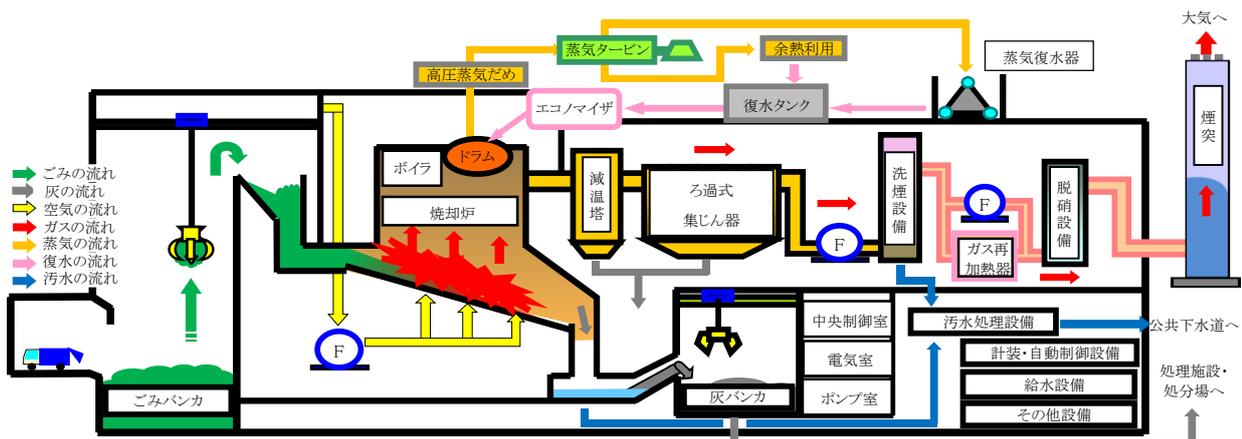
【事業経費】14億782万5千円



【既設のボイラ水管】



【整備後のボイラ水管】



【清掃工場のしくみ】

## 【不適正搬入防止の推進】

**予算額 8,266万9千円**  
**焼却作業管理(管理課)**  
**処理作業経費(京浜島)(管理課)**

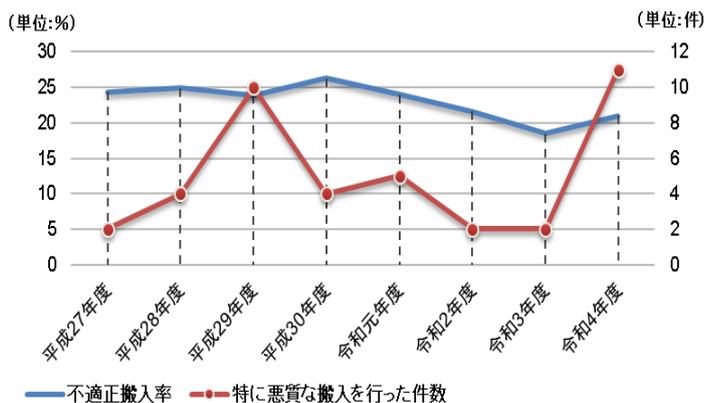
### <目的・ねらい>

清掃工場では、不適正ごみが原因とみられる焼却炉の停止が発生している。廃棄物の適正搬入を常態化し、焼却能力の維持及び安定稼働に資することを目的とする。

### <事業内容>

不適正搬入防止のため、当組合の管理する処理施設にて搬入物検査を業務委託により実施する。

### 不適正搬入率推移



### <近年の不適正搬入の傾向>

清掃工場に、焼却に適さない金属類やガラス類、そして清掃工場の処理能力を超える大きさのごみが搬入されると、焼却炉の停止や故障の原因となり、また復旧に多くの費用と時間がかかる。不適正搬入を防止するため、ほぼ毎日どこかの工場では搬入物検査を実施する。

検査した車両のうち、不適正ごみを持ち込んだ車両の割合（以下、不適正搬入率）は、18%～27%で推移している。その中で、特に悪質な搬入を行った件数は2～11件で推移している。

令和4年度以降は、缶、びん等の不燃物が大量に搬入される悪質な事案が増えており、令和5年度には、特定の収集運搬業者に対して、搬入停止処分を科した。

### <搬入物検査結果の通知及び情報共有>

不適正ごみが確認された場合、検査結果を収集運搬業者等に通知し、条例等に基づき持ち帰りを指示する。

また、検査結果を全清掃工場及び23区と情報共有し、適正な搬入を目指す。

令和6年度は、不適正搬入率が高い工場及び日曜日の検査を強化し、不適正搬入を防止する。



【搬入物検査】



【搬入物検査から見つかった不適正ごみ】

## 2 計画的な施設整備の推進

計画的な清掃工場等の整備

### 【一般廃棄物処理基本計画の改定】

予算額 117万2千円

企画・技術管理(企画室)

#### <目的・ねらい>

一般廃棄物処理基本計画（以下「計画」という。）は、清掃一組の基本計画及び廃棄物処理法の規定に基づき23区の一般廃棄物の中間処理について定めるもので、国の「ごみ処理基本計画策定指針」に沿って計画期間を10年から15年とし、概ね5年ごとに改定するものである。

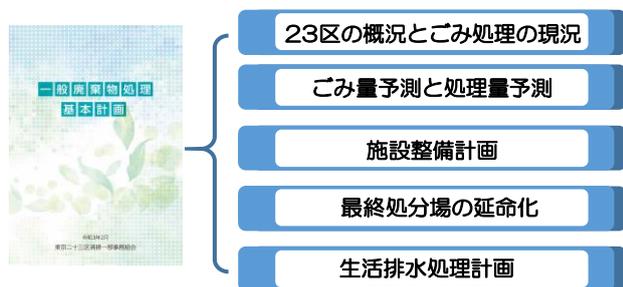
#### <事業内容>

現行の第5次計画は令和3年2月に改定しているが、新型コロナウイルス禍によるごみ量の変化、エネルギー価格や鋼材等資材価格の高騰など社会情勢の変化を踏まえ、計画改定を1年早め、令和6年度に第6次計画への改定を行うこととした。

23区・都の関係者を交えた改定検討委員会及びワーキンググループを開催するとともに、パブリックコメント、議会報告を経て、令和7年2月に改定予定である。

検討委員会、ワーキンググループの委員は、23区(清掃主管部課長など)、東京都及び清掃一組で構成する。

#### 《第5次(現行)計画の主な内容及び施策体系》



#### 【主な内容】

目標	施策	取組
循環型ごみ処理システムの推進	1 効率的で安定した全量処理体制の確保	(1) 安定稼働の確保 (2) 収集に配慮した受入体制の確保 (3) 不適正搬入防止対策 (4) 計画的な施設整備の推進 (5) ごみ処理技術の動向の把握
	2 環境負荷の低減	(1) 環境保全対策 (2) 環境マネジメントシステムの活用
	3 地球温暖化防止対策の推進	(1) 熱エネルギーの一層の有効利用 (2) 地球温暖化防止対策への適切な対応 (3) その他の環境への取組(緑化、太陽光発電、雨水利用等)
	4 最終処分場の延命化	(1) 焼却灰の資源化 (2) ごみ処理過程での資源回収 (3) 破碎処理残さの最終処分量削減
	5 災害対策の強化	(1) 災害等発生時の体制確保 (2) 清掃工場の強靱化 (3) 地域防災への貢献

#### 【施策体系】

年度(令和)	3	4	5	6	7	.....	16	.....	21	
	現行(第5次)計画(計画期間:令和3年度~令和16年度)									
			計画改定作業	改定(第6次)計画(計画期間:令和7年度~令和21年度)						

#### 【改定スケジュール】

- 令和5年11月～ 一般廃棄物処理基本計画改定検討委員会及びワーキンググループ開催  
検討委員会 概ね隔月1回開催  
ワーキンググループ 概ね毎月1回開催
- 令和6年9月頃 第6次計画(原案)・パブリックコメントの実施
- 令和7年2月頃 第6次計画改定

#### 《第6次計画の検討ポイント》

計画期間 令和7年度から  
令和21年度まで(15年)

- ごみ量予測と処理量予測  
新型コロナウイルス禍以降の人口や経済の動向、今後のプラスチック資源回収の効果などを踏まえたごみ量の予測
- 施設整備計画  
平成初頭に稼働した14工場の施設整備、建設費用の高騰等への対応
- 最終処分場の延命化  
焼却灰の資源化や中間処理過程での資源回収、さらなる最終処分量削減に向けた取組
- カーボンニュートラルに向けた取組  
清掃工場から発生するCO<sub>2</sub>の削減に向けた方針及び取組

## 2 計画的な施設整備の推進

計画的な清掃工場等の整備

### 【清掃工場の建設】

**予算額 129億1,252万4千円**

#### <目的・ねらい>

一般廃棄物処理基本計画に基づき、可燃ごみの安定的な全量焼却体制の維持と最終処分量の削減を図るため、老朽化した既設清掃工場の建替えを計画的に進めている。

#### ①江戸川清掃工場

#### 江戸川清掃工場の建設(計画推進課)

##### <事業内容>

・令和6年度は工事5年目  
・前年度に引き続き、工場棟地下部躯体工事を実施するほか、地上部躯体工事、煙突の外筒建設工事を実施する。

##### 【事業経費】

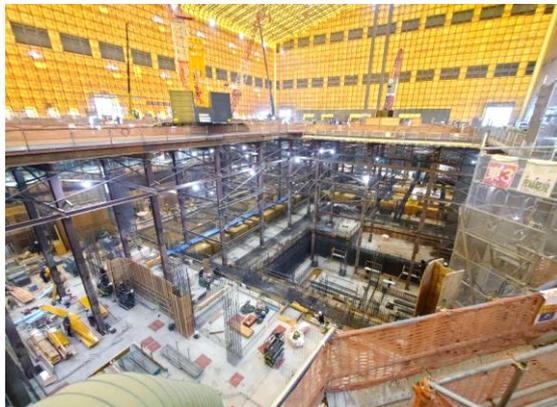
54億8,568万3千円  
(施設整備期間総工事費見込 606億180万円5千円)

##### 【施設整備期間】

令和2年度～令和9年度(8年間)

##### 【規模(炉・基数)/発電設備】

300t/日・炉×2基  
蒸気タービン発電機(21,030kW)



【工事状況写真】(令和5年10月)

#### 工場の特徴

「水とみどりに調和した、地域にやさしい清掃工場」を基本コンセプトとし、「環境との共生」、「エネルギーの有効活用」、「施設の強靱化」を掲げ、地域と共生する身近で親しまれる清掃工場を目指していく。

#### ②北清掃工場

#### 北清掃工場の建設(計画推進課)



【工事状況写真】(令和5年10月)

##### <事業内容>

・令和6年度は工事3年目  
・前年度から引き続き実施設計を行うほか、工場棟及び煙突の内筒等の解体工事を実施する。

##### 【事業経費】

74億62万円6千円  
(施設整備期間総工事費見込 610億1,060万7千円)

##### 【施設整備期間】

令和4年度～令和11年度(8年間)

##### 【規模(炉・基数)/発電設備】

300t/日・炉×2基  
蒸気タービン発電機(20,000kW)

#### 工場の特徴

「環境に配慮し、地域に親しまれる清掃工場」を基本コンセプトとし、「緑地との調和」、「環境との共生」、「エネルギーの有効利用」、「施設の強靱化」を掲げ、地域に親しまれる清掃工場を目指していく。

## 2 計画的な施設整備の推進

計画的な清掃工場等の整備

### ③世田谷清掃工場

世田谷清掃工場の建設(計画推進課)

#### <事業内容>

東京都環境影響評価条例に基づき、世田谷清掃工場建替事業の実施が周辺環境に及ぼす影響を予測・評価し、環境影響評価書を作成する。

#### 【事業経費】

469万7千円

#### 【施設整備期間】

令和8年度～令和14年度（7年間）

### ④目黒清掃工場

目黒清掃工場の建設(計画推進課)

#### <事業内容>

東京都環境影響評価条例に基づき、目黒清掃工場建替事業（令和5年3月しゅん工）の実施が周辺環境に及ぼす影響及び環境保全のための措置の実施状況を調査する。

#### 【事業経費】

533万9千円

### ⑤渋谷清掃工場

渋谷清掃工場の建設(契約管財課)

#### <事業内容>

都市計画決定に基づき、緩衝緑地及び資材置場の整備を目的とした渋谷清掃工場北側用地の取得に向けて、補償額算定のため不動産鑑定及び建物調査等を実施する。

#### 【事業経費】

1,617万9千円

## 【清掃工場のリニューアル】

予算額 1億1,772万7千円

#### <目的・ねらい>

一般廃棄物処理基本計画に基づき、リニューアル工事を実施する。

※リニューアル工事：既存工場の建築物を除く施設の設備・機器を全て更新する工事

### ①墨田清掃工場

墨田清掃工場のリニューアル(計画推進課)

#### <事業内容>

墨田清掃工場リニューアル事業計画策定に係る基本事項に関する調査、東京都環境影響評価条例に基づく環境影響評価調査計画書の作成及び工事の実施に必要な項目調査等を実施する。

#### 【事業経費】

1億1,772万7千円

#### 【施設整備期間】

令和11年度～令和14年度（4年間）



【工場全景写真】

清掃工場のリニューアルは既存工場の建築物を利用するため、建替工事と比べて費用、工事期間、省資源化等の点で優位性がある。

## 2 計画的な施設整備の推進

計画的な清掃工場等の整備

### 【清掃工場の延命化】

予算額 92億4,709万1千円

#### ＜目的・ねらい＞

一般廃棄物処理基本計画に基づき、定期点検補修工事期間では実施できない設備及び建築設備について更新及び改修工事を行い、清掃工場の延命化を図る。

#### ①千歳清掃工場

#### 千歳清掃工場の延命化(施設課)



【工場全景写真】

#### ＜事業内容＞

- ・平成8年3月のしゅん工から27年以上が経過
- ・令和6年度は事業3年目
- ・令和17年頃（計画耐用年数：40年）まで安定的に稼働させるため、令和6年度は主にプラント設備更新、クレーン改修及び電気設備更新等の延命化工事を実施する。

#### 【事業経費】

62億3,407万6千円  
(施設整備期間総工事費見込 71億2,241万4千円)

#### 【施設整備期間】

令和4年度～令和6年度（3年間）

#### 【規模(炉・基数)】

600 t / 日・炉×1基

#### ②新江東清掃工場

#### 新江東清掃工場の延命化(施設課)

#### ＜事業内容＞

- ・平成10年9月のしゅん工から25年以上が経過
- ・令和20年頃（計画耐用年数：40年）まで安定的に稼働させるため、令和6年度は主にプラント設備の機器製作、外壁補修を実施する。

#### 【事業経費】

29億1,923万5千円  
(施設整備期間総工事費見込 301億5,141万5千円)

#### 【施設整備期間】

令和6年度～令和10年度（5年間）

#### 【規模(炉・基数)】

600 t / 日・炉×3基



【工場全景写真】

#### ③豊島清掃工場

#### 豊島清掃工場の延命化(施設課)

#### ＜事業内容＞

一般廃棄物処理基本計画に基づき実施する豊島清掃工場延命化工事に先立ち、延命化工事内容を精査・検討するため、プラント設備の詳細点検を行う。

#### 【事業経費】

9,378万円

#### 【施設整備期間】

令和9年度～令和12年度（4年間）

延命化工事で行う設備の更新では、省エネルギー型の機器を積極的に導入し、エネルギーの有効活用に取り組む。

## 2 計画的な施設整備の推進

計画的な清掃工場等の整備

### 【中防不燃・粗大ごみ処理施設の整備】

予算額 68億3,897万1千円

#### <目的・ねらい>

一般廃棄物処理基本計画に基づき、周辺地域の環境対策や選別精度の向上による最終処分量の削減を図る。整備にあたっては、既存の粗大ごみ破碎処理施設と不燃ごみ処理センター第二プラントを稼働させながら、不燃ごみ処理センター第一プラント跡地等を解体・撤去し、新たに不燃ごみと粗大ごみを処理する新施設を建設する。

#### ①中防不燃・粗大ごみ処理施設

#### 中防不燃・粗大ごみ処理施設の整備(計画推進課)

##### <事業内容>

- ・令和6年度は工事2年目
- ・前年度から引き続き解体工事を実施するほか、新施設の建設工事に着手する。

##### 【事業経費】

68億3,897万1千円  
(施設整備期間総工事費見込 452億4,300万円)

##### 【施設整備期間】

令和5年度～令和9年度(5年間)

##### 【規模】

420 t /6時間 (210 t /6時間×2系統)



【完成予想図】

#### 施設の特徴

「周辺環境に配慮し、循環型社会の形成に貢献する施設」を基本コンセプトとし、「効率的で安定したごみ処理」、「最終処分量の削減」、「環境保全への配慮」を掲げ、地域と共生する施設を目指していく。

#### ・資源化率向上(最終処分量削減)

既存施設と比較し、資源としての鉄及びアルミの回収量が増加する計画としている。

#### ・火災対策

リチウムイオン電池に起因する火災等に対し、受入・搬出ヤード及びコンベヤ系統で火災対策を行う。

### 3 最終処分量の削減

最終処分量の削減

#### 【焼却灰の資源化】

予算額 57億1,980万7千円

施設管理事務(管理課)  
焼却作業管理(管理課)

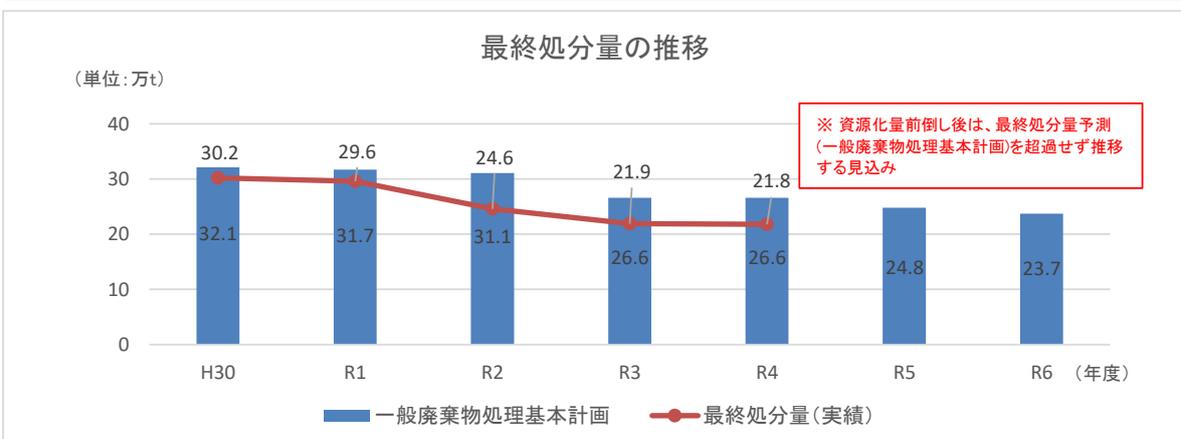
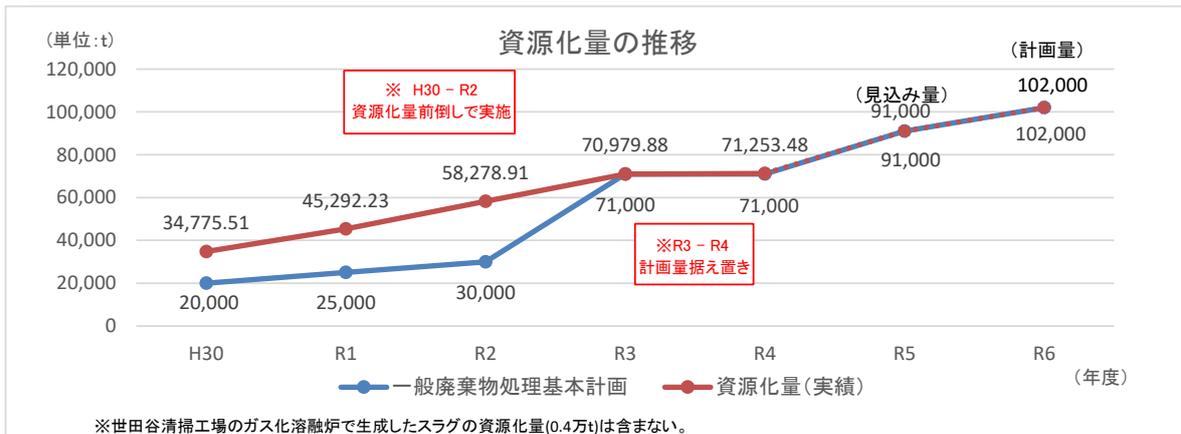
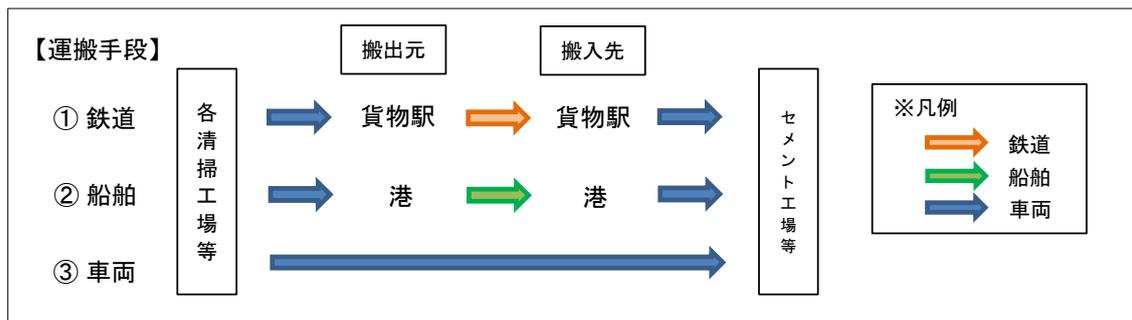
#### <目的・ねらい>

最終処分量の削減を図り、循環型社会づくりを進めるため、ごみ焼却灰を資源化する。

#### <事業内容>

最終処分場の延命化を目的とし、最終処分量の削減を図るため、102,000tの資源化を計画する。そのうち101,500tは、セメント原料化、徐冷スラグ化及び焼成砂化を本格実施する。残り500tの徐冷スラグ化については、新たな輸送経路について実証確認を行う。

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| ◆本格実施 : 101,500 t | ◆実証確認 : 500 t |
| セメント原料化 75,400 t  | 徐冷スラグ化 500 t  |
| 徐冷スラグ化 25,100 t   |               |
| 焼成砂化 1,000 t      |               |



#### 【中防不燃・粗大ごみ処理施設の整備】(再掲)

(P10)

## 4 効果的な電力売却

熱エネルギーの有効利用

### 【電力エネルギー売払収入】

予算額 **117億7,036万5千円**

電力エネルギー売払収入(技術課)

#### <目的・ねらい>

ごみ焼却により発生する熱エネルギーを発電や熱供給に有効利用し、それらを清掃工場内で使用して、余った電気は電気事業者へ売却することにより収入を確保する。

#### <事業内容>

工場建替え時における高効率発電設備の導入及び東京エコサービス株式会社などの電気事業者を通じた電力売却等により、収益の増加を図る。

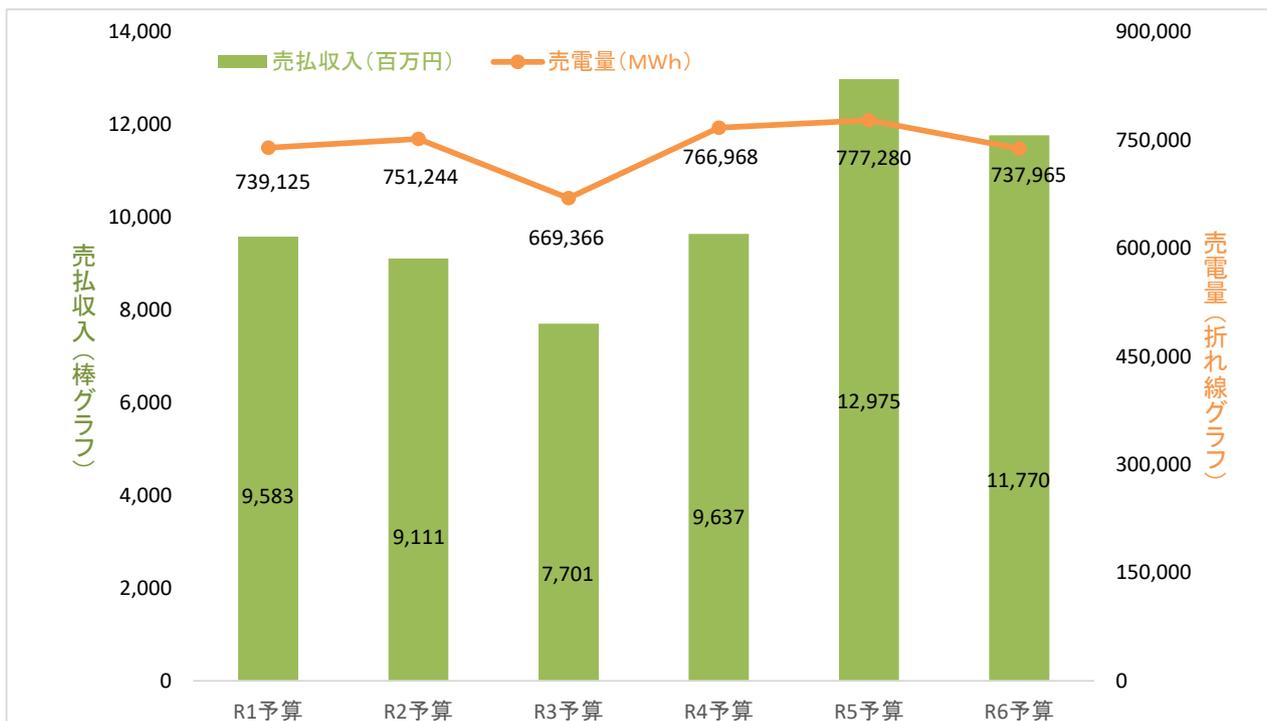
#### 《収入内訳》

余剰電力の売払収入 117億7,036万5千円 (対前年度12億420万6千円の減)

主な増減理由

- ・ 単位売電量の増加による増収 約2億7,500万円増  
(単位売電量 R5 280.45kWh/t → R6 287.15kWh/t)
- ・ ごみ搬入量の減少による減収 約8億7,000万円減  
(ごみ搬入量 R5 276万t → R6 257万t)
- ・ 売電単価の下落による減収 約5億4,600万円減  
(売電単価(税込) R5 16.69円/kWh → R6 15.95円/kWh)
- ・ 自己託送送電電力量の増加による減収 約6,300万円減  
(送電電力量 R5 2,900万kWh → R6 3,300万kWh)

#### 《売払収入額と売電量の推移(予算ベース)》



## 4 効果的な電力売却

熱エネルギーの有効利用

### 《自己託送制度の活用拡大～電力の地産地消～》

#### <目的・ねらい>

清掃工場で発電した電力を組合内の施設で使用することで、「電力の地産地消」を行う。なお、この制度の活用により、買電支出及び二酸化炭素排出量の削減を図る。

#### <事業内容>

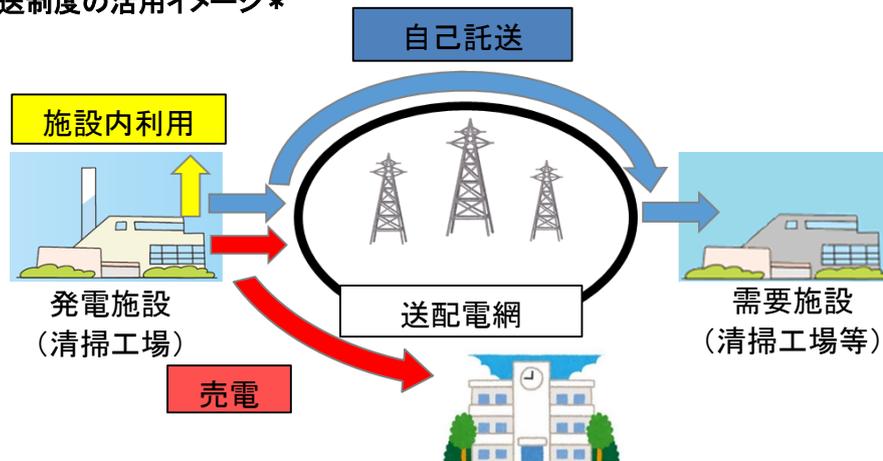
需要施設数を増やし、買電支出及び二酸化炭素排出量の削減を行う。

～自己託送制度による財政効果イメージ～

	R6年度	R5年度	対前年
需要施設数	6施設	5施設	1施設増
a 買電支出減額	約10.7億円	約9.6億円	約1.1億円
b 売電収入減額	約4.8億円	約4.6億円	約0.2億円
財政効果*	約5.9億円	約5.0億円	約0.9億円

※財政効果 = a - b

#### \* 自己託送制度の活用イメージ \*



23区小学校等へ電気事業者を介して供給

### 《非化石証書の活用》

#### <目的・ねらい>

清掃工場で発電した電気は、電気本来の価値に加え、温対法上における二酸化炭素排出係数が低いエネルギーとしての非化石価値を有している。その非化石価値を証明する「非化石証書」を発行し、電気価値と非化石価値を合わせることで、環境負荷の低い電気を供給する。

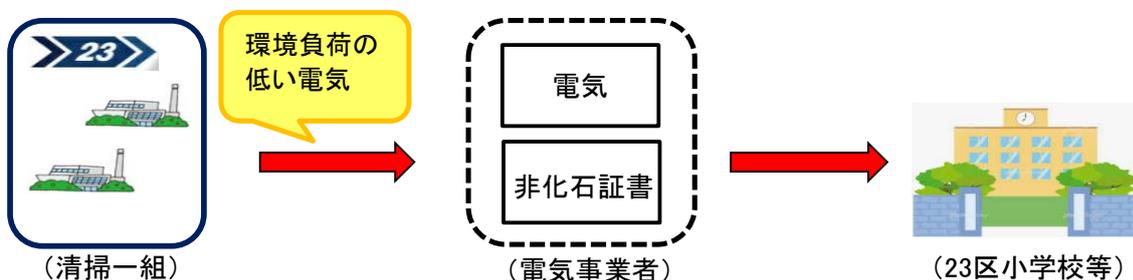
※温対法：地球温暖化対策の推進に関する法律

#### <事業内容>

清掃工場で発電した電気及び非化石証書の双方を電気事業者へ売却を行う。

非化石証書を購入した電気事業者は環境負荷の低い電気を23区小学校等に供給を行う。

#### \* 電気・非化石証書取引イメージ \*



## 5 清掃事業国際協力の推進

清掃事業国際協力の推進

### 【清掃事業国際協力】

予算額 540万9千円  
 清掃事業国際協力(清掃事業国際協力課)

#### ①海外諸都市への技術的助言

##### <目的・ねらい>

23区とともに、環境省等が進める海外諸都市への支援事業に継続的に参加し、現地行政担当者等に対して、ごみの分別・収集や、清掃工場の建設・運営に関する知見を伝え、環境対策等を助言していく。

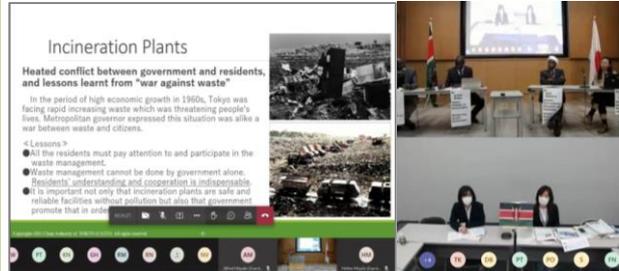
##### <事業内容>

- ・事業実施可能性調査（FS）等への参加
- ・オンラインによる技術的助言
- ・国等の要請に基づいた国際会議への職員の派遣

##### 【事業経費】

403万9千円

### ～グローバルな貢献と 地域のアクションを結ぶ～



【オンラインによる技術的助言の様子】

#### ②海外人材の育成支援

##### <目的・ねらい>

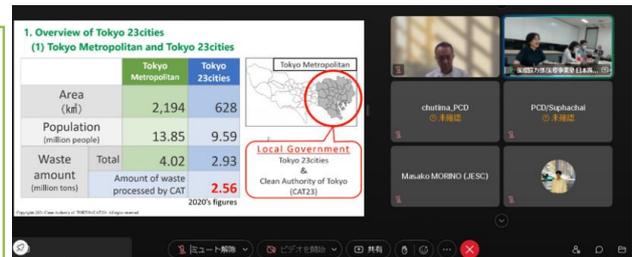
廃棄物問題の根本的な解決には、海外人材の育成が不可欠となっている。国や関係機関からの研修生の受入れの要請等に対し、23区とともに、効果的な学習の機会を提供していく。

##### <事業内容>

- ・海外人材育成支援に係る研修資料の作成
- ・環境省や国際協力機構（JICA）主催の研修への協力
- ・清掃事業関連施設での訪日外国人の視察受入れ
- ・23区の清掃事業や環境対策、住民合意、廃棄物発電などのオンライン講義、清掃一組廃棄物処理施設のオンライン見学

##### 【事業経費】

40万1千円



【研修生受入れの様子(オンライン研修)】



【研修生受入れの様子(処理施設視察)】

#### ③パートナーシップの推進

##### <目的・ねらい>

国際貢献を区民理解や関係機関とのパートナーシップの構築、人材育成につなげ、さらに質の高い持続可能な国際協力事業を推進していく。

##### <事業内容>

- ・清掃事業国際協力検討委員会などによる関係機関との連携
- ・23区イベント事業への出展、環境に関する講演会の実施
- ・事業紹介パンフレットやインターナショナル・ジャーナル（情報紙）の発行・配布による国際協力事業に係る区民向け広報の充実
- ・清掃事業国際協力に係る職員向け勉強会や出前講座の実施による職員の人材育成

##### 【事業経費】

54万2千円



【区主催環境イベント出展の様子】



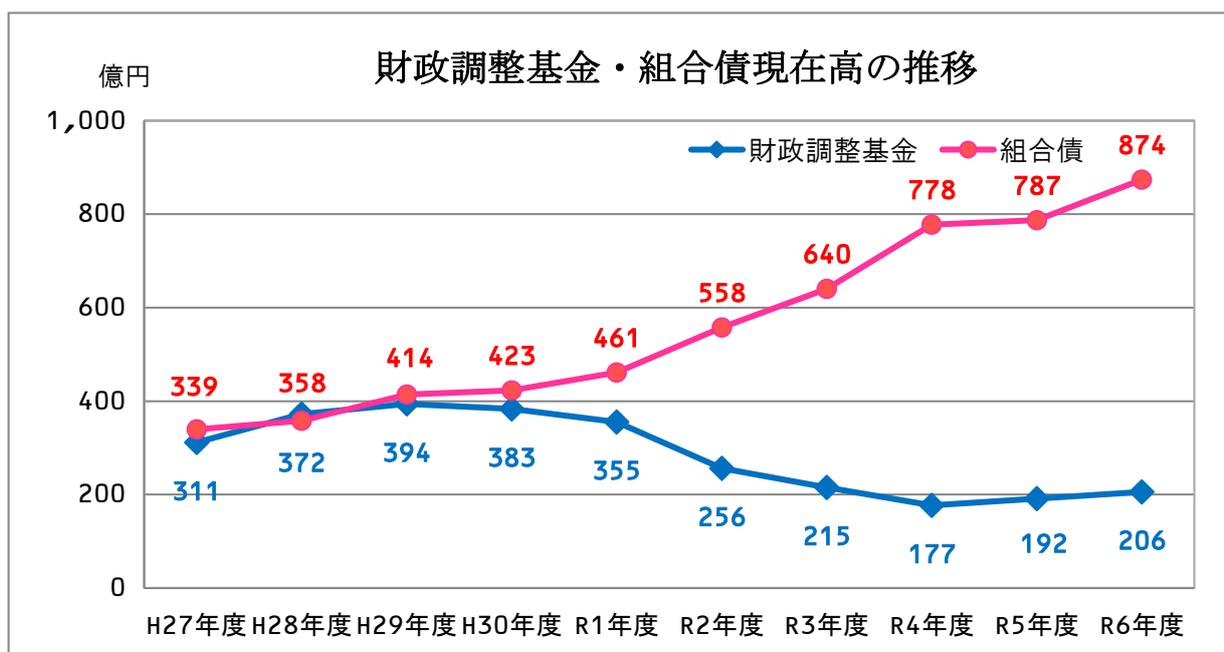
【区民向け講演会の様子】

## 4 施設整備事業一覧

(単位：千円)

区 分	整 備 内 容	事 業 費
清掃工場の建設	一般廃棄物処理基本計画に基づく清掃工場の建替工事等	12,912,524
渋谷清掃工場	未買収用地の建物調査等	16,179
目黒清掃工場	環境影響評価事後調査委託	5,339
江戸川清掃工場	建替工事等	5,485,683
北清掃工場	建替工事等	7,400,626
世田谷清掃工場	環境影響評価書作成委託	4,697
清掃工場のリニューアル	一般廃棄物処理基本計画に基づく清掃工場のリニューアル事業計画策定等	117,727
墨田清掃工場	計画策定調査委託等	117,727
清掃工場の延命化	一般廃棄物処理基本計画に基づく清掃工場の延命化工事等	9,247,091
千歳清掃工場	プラント設備更新工事等	6,234,076
新江東清掃工場	プラント設備更新工事等	2,919,235
豊島清掃工場	プラント設備詳細点検委託	93,780
清掃工場の施設整備	機能の維持、向上を図るための既設清掃工場の改修工事等	853,827
公害監視設備整備	足立、渋谷清掃工場等	135,618
建築設備等整備	新江東、品川清掃工場等	280,450
その他設備整備	豊島、板橋清掃工場等	437,759
破砕ごみ処理施設の整備	破砕ごみ処理施設の解体工事等	1,163,108
破砕ごみ処理施設	解体工事等	1,163,108
中防不燃・粗大ごみ処理施設の整備	一般廃棄物処理基本計画に基づく不燃・粗大ごみ処理施設の整備	6,838,971
中防不燃・粗大ごみ処理施設	整備工事等	6,838,971
事務費		4,022

## 5 財政調整基金と組合債の状況



(単位：百万円)

財政調整基金	年 度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	繰 入 額	3,000	1,866	4,898	7,300	8,772
	積 立 額	6,634	7,972	7,057	6,230	6,000
	年度末現在高	31,125	37,231	39,390	38,320	35,548
	年 度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	繰 入 額	10,959	10,217	9,372	5,163	3,563
	積 立 額	1,030	6,124	5,540	6,625	5,000
	年度末現在高	25,619	21,526	17,694	19,156	20,593
組 合 債	年 度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
	起 債 額	3,978	5,098	8,357	4,298	7,401
	償 還 元 金	5,950	3,226	2,798	3,354	3,597
	償 還 利 子	377	305	269	267	233
	年度末現在高	33,943	35,815	41,374	42,318	46,122
	年 度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
	起 債 額	13,494	12,162	17,387	5,026	13,724
	償 還 元 金	3,849	3,880	3,684	4,089	5,030
	償 還 利 子	197	190	219	352	415
	年度末現在高	55,767	64,049	77,752	78,689	87,383

注1) R4年度までは決算額、R5年度は最終補正予算額、R6年度は当初予算額  
ただし、R6年度の基金積立額は見込み額。

注2) 計数は、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数整理をしていないため、合計額など一致しない場合があります。

## 6 特別区分担金納付額等

### 当初額算定

【23区ごみ量実績】(A)	2,538,420.04 t	【区収集ごみ量相当分担金】	
令和4年度 区収集ごみ量23区計	1,711,763.77 t	(G) = (D) × (B)	42,618,531千円
区収集ごみ量割合 (B)	67.434%	【持込ごみ量相当分担金基礎額】	
令和4年度 持込ごみ量23区計	826,656.27 t	(H) = (D) × (C)	20,581,829千円
持込ごみ量割合 (C)	32.566%	【持込ごみ量相当分担金】	
【分担金算出基礎額】(D)	63,200,360千円	(I) = (H) - (F)	5,381,469千円
令和6年度 分担金23区計(E)【予算額】	48,000,000千円		
令和6年度 手数料収入計 (F)【予算額】	15,200,360千円		
【区別持込ごみ量】	826,534.80 t		

(単位：千円)

区分 区名	本来の分担金									清掃負担の公平 各区の 負担の調整額 j	負担の公平調整後 令和6年度 区別分担金 実納付額 k=i+j
	区収集ごみ量相当分			持込ごみ量相当分			分担金納付額				
	区収集ごみ量 (トン) a	割合 b	区収集相当分 当初額 c = (G×b)	持込ごみ量 (トン) d	割合 e	持込相当分 当初額 f = (I×e)	令和6年度 区別分担金 当初額計 g = (c+f)	令和4年度 区別分担金 清算額 h	令和6年度 区別分担金 納付額 i = (g+h)		
千代田	15,293.98	0.893%	380,584	50,567.37	6.118%	329,238	709,822	126,236	836,058	29,044	865,102
中央	33,430.26	1.953%	832,340	51,099.54	6.182%	332,682	1,165,022	114,668	1,279,690	△ 25,340	1,254,350
港	52,063.78	3.042%	1,296,456	74,480.63	9.011%	484,924	1,781,380	167,152	1,948,532	△ 19,653	1,928,879
新宿	67,633.07	3.951%	1,683,858	65,025.43	7.867%	423,360	2,107,218	124,485	2,231,703	58,012	2,289,715
文京	42,239.71	2.468%	1,051,825	18,064.04	2.186%	117,639	1,169,464	13,192	1,182,656	26,091	1,208,747
台東	40,215.22	2.349%	1,001,109	29,632.35	3.585%	192,926	1,194,035	63,551	1,257,586	30,498	1,288,084
墨田	52,936.04	3.092%	1,317,765	19,274.90	2.332%	125,496	1,443,261	205	1,443,466	△ 20,747	1,422,719
江東	90,023.45	5.259%	2,241,309	49,508.85	5.990%	322,350	2,563,659	71,759	2,635,418	△ 117,249	2,518,169
品川	70,332.23	4.109%	1,751,196	33,012.91	3.994%	214,936	1,966,132	△ 30,733	1,935,399	△ 11,100	1,924,299
目黒	51,273.99	2.995%	1,276,425	19,379.10	2.345%	126,196	1,402,621	△ 36,311	1,366,310	4,807	1,371,117
大田	125,277.94	7.319%	3,119,250	63,322.13	7.661%	412,274	3,531,524	△ 33,811	3,497,713	△ 40,515	3,457,198
世田谷	170,698.44	9.972%	4,249,920	41,576.62	5.030%	270,688	4,520,608	△ 118,819	4,401,789	13,419	4,415,208
渋谷	46,828.53	2.736%	1,166,043	54,451.20	6.588%	354,531	1,520,574	44,003	1,564,577	27,293	1,591,870
中野	55,243.63	3.227%	1,375,300	13,188.34	1.596%	85,888	1,461,188	△ 25,877	1,435,311	29,628	1,464,939
杉並	94,112.03	5.498%	2,343,167	23,833.77	2.884%	155,202	2,498,369	△ 69,489	2,428,880	△ 18,277	2,410,603
豊島	52,392.51	3.061%	1,304,553	33,340.54	4.034%	217,089	1,521,642	37,938	1,559,580	625	1,560,205
北	61,446.57	3.590%	1,530,005	16,986.60	2.055%	110,589	1,640,594	△ 48,942	1,591,652	△ 8,190	1,583,462
荒川	39,813.11	2.326%	991,307	9,540.81	1.154%	62,102	1,053,409	△ 21,628	1,031,781	21,622	1,053,403
板橋	101,261.32	5.916%	2,521,312	30,587.56	3.701%	199,168	2,720,480	△ 23,820	2,696,660	10,999	2,707,659
練馬	123,025.07	7.187%	3,062,994	28,145.93	3.405%	183,239	3,246,233	△ 134,878	3,111,355	△ 28,754	3,082,601
足立	125,805.83	7.349%	3,132,036	42,197.91	5.105%	274,724	3,406,760	△ 30,804	3,375,956	6,512	3,382,468
葛飾	80,221.48	4.686%	1,997,104	23,269.59	2.815%	151,488	2,148,592	△ 69,705	2,078,887	△ 2,399	2,076,488
江戸川	120,195.58	7.022%	2,992,673	36,048.68	4.362%	234,740	3,227,413	△ 118,372	3,109,041	33,674	3,142,715
合計	1,711,763.77	100.000%	42,618,531	826,534.80	100.000%	5,381,469	48,000,000	0	48,000,000	0	48,000,000